

実施クラス	実施日	実施保育者名
5 歳児 さくら 組	5 月 26 日 (月)	

● 実施計画

活動テーマ
 普段散歩で行く公園について知り、子どもたちが考えたその公園の好きなところや面白い遊具が置いてあるなどの関心をもとにオリジナルの公園紹介を作る。

活動テーマに関する 日頃の興味関心について
 事前に子どもたちに好きな公園をリサーチしておき、「今度〇〇公園行きたいなあ」「〇〇公園楽しかったよね」などの散歩に行つた時、行く前の思いを聞いた。遊具が好きな子は「ブランコに乗りたい」、自然の観察が好きな子は「ヒア公園に行きたい」と散歩を前向きな気持ちで望んでいた。

活動スケジュール		環境設定・準備物
時間	内容	
10:00	◎ 主活動 「散歩 (海美公園)」 ・ 子どもたちに事前に聞いておいた好きな公園の中から多数決を取り、今日散歩で行く場所を聞いた。 ・ 今回は遊びたい遊具のミッションとして ① 面白いものがあるか ② 好きなところを見られるように話をする。	<準備物> ・ 散歩リュック ・ 携帯 <さくら組保育室>
10:20	・ 出発し、歩きながら目に止まった自然や景色などを楽しんでいる。 ・ 遊びながら「失せ、ハットはよ」と教えてくれたので、好きなところは「すべり台が楽しい」と遊びを通して公園の知らなかったところと失われた。	○ … 保育者 ○ … 子ども
11:30	リ帰園してから散歩先で見つけた①②についての振り返りを行った。 ①では「虫がたくさんいた」「めいろみたいな場所があった」「大きな木があった」「大小異なる大きさのすべり台があった」など。 ②では「友達と楽しめたのが楽しかった」「遊具があった」「アジサイが咲いていた」など。 子どもたちが発見した①②、そして散歩先で撮った写真をもとにオリジナルの公園紹介を作成した。	

● 実施報告

探究活動の実践内容	活動中の子どもの姿、声、保育者との関わり
<p>目的と採集 散歩に行くことを伝え子どもたちを初めてのことで意味を分かっていないので歩きながら普段見慣れたものに目をつけていり植物、景色など一つひとつ感じられるように歩かせる。</p> <p>公園では遊びながら①②について気づかせるように広範囲を散歩させた。草花のおいしく入ってみたり、保育者と採集をいっしょに行ったりと採集心を引きだせるように促した。</p>	<p>歩いている時には交通ルールを守って歩ける子が増え、自信を持って行動する姿が印象的だった。</p> <p>公園では好奇心旺盛に自然と触れ合ったり遊具で遊んだりと観察することや発見する喜びを感じていた。</p> <p>「たくさん遊んで帰る道、少し疲れた子に代わりに「がんばれ」と声を掛けて手をひいて思いやりのある行動も見られた。</p> <p>「この公園には何があつた?」「何を遊んで何が楽しかった?」と質問したことで子どもたちも考えやすく振り返りの話題がたくさん出てきた。</p>

● 振り返り

保育者側の気付き	園長からの感想・助言内容
<p>安全面に配慮しつつ、集団行動の中で自立心や協調性を伸ばすことができた。</p> <p>自然に触れ合ったり子どもたちの気づきに寄り添っていたことで採集心を育てられた。</p> <p>公園での自由遊びの際、教員がまだ遊びたいという状態で活動前に時間の意識を共有する必要性を感じた。</p>	<p>子ども達の声を拾い、活動のハ繋げていくことはとても良いことだ。</p> <p>普段何げなく遊んでいる公園でもじっくりじっくりと気付きがあることにみんなが共有できているのは良いと思う。</p> <p>模造紙で気づきを振り返りシート(こおり)に子どもも同じで共有できているのは良いかと思いきや、又、振り返りのドキュメンテーション(模造紙)を子ども目線で貼っておくことで子ども同士はもちろん子ども達から保護者に語りかけている姿もあり、良かった。</p>

実施クラス	実施日	実施保育者名
5 歳児 さくら 組	8 月 15 日 (金)	●

● 実施計画

活動テーマ		環境設定 ・ 準備物
<p>野菜を観察してみよう 「野菜てアヒに」</p> <p>活動テーマに関する 日頃の興味関心について</p> <p>身近な野菜に意識を向け自分たちの知っている野菜を思い出していった。普段食べている野菜の形前と比べて知り、その野菜の色、におい、形、虫めがねと実際の野菜と触ってみることで知る。そして「どうしてこんな形なの？」 「どうしてこんな色なの？」と疑問を持ち考える。</p>		
活動スケジュール		環境設定 ・ 準備物
時間	内容	
10:00	<p>① 主活動 「野菜てアヒに」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 模造紙と広げて今日の内容について伝える。 ・ 子どもたちの知っている野菜を言ひしていき、 ・ どんどんアイデアを出していく。 ・ 虫めがねを使って部屋にあるいろんな物を見ていく。 	<p>< さくら組保育室 ></p> <p>● ... 保育者 ○ ... 子ども</p> <p>今日保育者が9割 子ども2割で行く。机と2台こつけてその上に模造紙と用意。かまゆは言語をしていった。</p> <p>< 準備物 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 模造紙 ・ 画用紙 ・ パン ・ 野菜 ・ 虫めがね
10:35 ~ 11:15	<p>② 小あそび (ボール)</p>	
11:30	<p>活動再開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ミールマン汁瓶かのもて今日の給食で出る野菜の切れ端をもち。 (じゃがいも、キャベツ、たまねぎ、きのこ) (にんじん) ・ 角切のちぎったソ(においとおい)を分けながら野菜と五感を感じる。また、虫めがねを使って野菜を見て色や形を紙に書く。 ・ 野菜の色を塗り分けを紙に言ひしていき見つけた色や味を全員で共有する。 	

実施クラス	実施日	実施保育者名
5 歳児 さくら 組	(0 月 21 日 (火))	●

● 実施計画

活動テーマ	
色のふしぎ 「色を作ってみよう」	
活動テーマに関する 日頃の興味関心について	
<p>赤の具と混ぜる前から「赤と黄色と混ぜると...」と自分なりに予想を立てる姿が見られた。 自分が作った色に愛着を持って「ピンク色だからモモちゃんに名前がいいかな」と身近な物と名前をつけて表現する。</p>	
活動スケジュール	環境設定・準備物
時間	内容
10:00	<p>◎ 色を作ってみよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 前回の活動の振り返りで色はどしやって作られるのか、暖色寒色中性色でエビニニ分類されるのか画用紙を使って復習とする。 ・ 色を作ってみるテーマで暖色、寒色、中性色の中から好きな色を2色作ってみる。 <p>パレットに粒の具をあらかじめ12色用意しておき好きな色を作る。白の画用紙に作った色と混ぜていきお気に入りの色が出来たら水の入っている透明カップに色付けをする。できた色に名前をつける。「いちごちゃん」「ももちゃん」「バナナミルク」「ぶらぶらジュース」などなど、自由に色に名前をつけていく。</p>
	<p>< さくら組保育室 ></p> <p>初めの振り返りは1回目の座席のやり方で座り全体で意見を出し合う</p> <p>< 準備物 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 赤の具 12色 ・ パレット ・ 筆 ・ 白の画用紙 ・ 透明カップ

● 実施報告

探究活動の実践内容	活動中の子どもの姿、声、保育者との関わり
<p>全員は色の絵の具を用意し、自由に色を作れるように準備をした。復習で色の種類があることを振り返っていき暖色、寒色、中性色を意識して色を作るように話をする。</p> <p>作った色を画用紙にのせてから「もう少し濃い方がいいかな」と言式行金音誤しながら作り、好みの色が出来ると透明カップに水を入れて溶いてみた。</p> <p>作った色に名前をつけて自分だけのオリジナル名前を考え「〇〇と〇〇を混ぜたら〇〇になった」と面白さや気付いたことを発表していた。</p>	<p>色を作っていく中で「赤と青を混ぜたらおもしろいかな」と色の変化に喜びを持って受け止めていた。</p> <p>意図して作った言葉はよく混ぜていたら思いがけない色が出来上がり、「いちごみるくみたい」「アムのブラックジュースになった」と自分だけの表現で楽しんでいた。</p> <p>色を混ぜていく過程の中で「もう少し〇〇色足してみよう」と自分で考えていたり、友だちで作った色と比較して会話のやり取りが広がった。</p> <p>作った色に興味を持ち「もう一回やってみよう」と繰り返して色を作っていく姿が見られた。</p>

● 振り返り

保育者側の気付き	園長からの感想・助言内容
<p>「混ぜたらどうなるかな？」という予想と結果を比べながら言式行金音誤や探究心が自然と育まね。</p> <p>作った色を友だちと見せ合い会話が生まれていた。表現活動が人との関わりにも繋がったように思う。</p> <p>子どもたちは偶然できた色だけでなく「自分で作りだす」という過程そのものに強く興味を持ちこができた。</p>	<p>暖色、寒色、中性色について難しいのではと思っていたにもかかわらず予想以上に興味を持ち関心を深めていたね。</p> <p>(2色から個性豊かな色に変化し、感じ事と言葉で表現し、更に「こんなことしてみたい」と行動に移し、友だち同士の関わりも深まっていたね。</p> <p>とても良い時間だったこと思っています。</p>

実施クラス	実施日	実施保育者名
5 歳児 さくら 組	1 月 20 日 (火)	●●●●●

● 実施計画

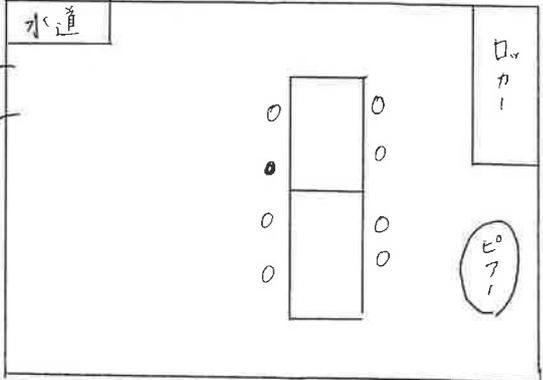
活動テーマ

お金のふしぎ 「お金のどんた形」

活動テーマに関する 日頃の興味関心について

自分達のお金を作る活動に期待を持ち「どんたお金にしようか」と考える様子が
見られる。

活動スケジュール

時間	内容	環境設定・準備物
11:00	<p>① オリジナルのお金を作ってみよう お金はどんた形、どんた模様の考えてみる 本物のお金は丸と四角だけ、でもいろんな 形があるから面白い。</p> <p>② 模擬硬貨の観察 いろんな種類があることを知る どんた形があるのを見る 触った感じはギザギザ？ つるつる？</p> <p>③ お金作り どんたお金のいい話し合い 発表会前だから「おのおのお金か あつらいかも」と話し合い 0が増える程 大きい数字にしよう 1かき お金持ち気分にとりかから作る。</p>	<p>< さくら組 保育室 ></p>  <p>● ... 保育者 ○ ... 子ども</p> <p>< 準備物 > 模擬硬貨 画用紙 色紙</p>